

# より高い健康効果を求めて

コロナ禍を経て5年が経ち、日常を取り戻そうとしている健康食品業界。コロナ禍に、免疫の必要性が叫び、腸活やサプリの役割が広く認識された。自然食やオーガニック食品も人気を博した。その一方で、コロナ禍を契機に食品と健康に対する国民意識に大きな変化が生じた。そこには、コロナ禍を契機に健康食品のメーカー・問屋として最前線に活動してきた(株)恒食(板橋区高島平、代表取締役社長 瀬尾原起氏)は、多角的な方向から事業展開に取り組み、食と健康に自覚した消費者のニーズを取り入れながら健康食品に貢献できる展開を見ている。先頭に立ち、恒食の代表取締役社長 瀬尾原起氏に聞いた。

## 恒食社長・瀬尾原起氏に聞く



「コロナ化も完全に開けようという思いは拍車がかかっています。国民も業界も御社も、コロナという稀な経験をしたわけですが改めて感じられたことはありますか？」

瀬尾 食品は健康に関する意識が一層大切であることを身をもって感じました。これは国民の多くの人に言えることではないかと思う。と同時に、我々の日常活動がいかに大事な役割をもったものかというところも再確認した次第です。

「日常的に食している食品にしましても、より健康的なものを求める傾向も出てきました。」

## SDGsの視点を実践に生かす

瀬尾 食品で免疫や酸化、発酵に貢献するもの、感化、発酵にも負けない体づくりのための食品を求められ、それそれ機能があるといわれ

「自然食品メーカーとして、具体的に現在力を入れている商品は何ですか？」

瀬尾 「以前からビタミンE製品、魚油、桑葉、菊芋、シヨウガ、ジャバコを補助食品タイプにして販売しています。いずれも好評をいただいている商品です。」

「以前からビタミンE製品、魚油、桑葉、菊芋、シヨウガ、ジャバコを補助食品タイプにして販売しています。いずれも好評をいただいている商品です。」



補助食品で日常的に不足気味の成分をカバーする

「正しい食事をしよう」という意図のもと社名も決められています。自然食も補助食品も両方とも動員して体について健康で正しい食事をとります。

「御社の食と健康に取り組む姿勢が数倍になって表れていると思います。特に補助食品関係の採用が目を見張ります。」

瀬尾 「御社の食と健康に取り組む姿勢が数倍になって表れていると思います。特に補助食品関係の採用が目を見張ります。」

**会社概要**

株式会社 恒食  
 東京都板橋区高島平2-1-10  
 社長 瀬尾原起  
 1969年12月、自然食品卸業を目的に「光」の商号で瀬尾鉄雄氏が創業。その後、「正しい食事をしよう」という意味をこめて1974年に(有)恒食と改称。2012年、2代目現社長就任。  
 経営理念「食はいのちをつなぐ基本」のもと、関東地方を中心にメーカー・卸業務を展開している。

・商品基準  
 ①国内産原料を使った商品を最優先  
 ②有機栽培・農薬・化学肥料不使用  
 ③食品添加物・合成保存料等不使用  
 ④遺伝子組み換え作物を使っていない食品  
 ⑤伝統的製法を優先  
 ⑥生産者が心をこめて作った商品。  
 ・今後のテーマ  
 食生活を含めた循環型社会を作るための挑戦

「一部では、野菜などの1次産品を扱った食品の力価が30〜40年前と比べて下がっています。行政も検査方法も変わって、比較しても意味がないとも発言されています。体感的に言えば、やはり昔の食品の方が食べ応えがあったように感じます。」

「SDGsには17の開発目標があります。この中で御社が特に大事にしている部分はどの部分になりますか？」

瀬尾 「食料の安全確保と栄養状態の改善に資する」というテーマがありますが、この箇所は業界にとってもわが社にとっても欠かすことができません。また、「あらゆる人に健康的な生活を確保する」というテーマも身近な問題です。それと昨年の話ですが水産物の不漁問題がありました。欠品につながるという事態になりましたがこれも「海を守る」観点から今生じていることを表しているように感じます。」

「先ほど20%が補助食品の割合だということでしたが、商品も徐々に揃ってきており、今後の日常の自然食品と不足分を補いながらおかつ機能をプラスする補助食品の普及には注目をしています。」

瀬尾 「自然食品やオーガニック食品でも栄養分の不足は生じます。補助食品の普及には注目をしています。」

## オーガニック・自然食品から健康食品まで 幅広く需要にお応えします。

食はいのちをつなぐ基本

- SDGsの精神に則った展開を目指す
- 循環型の生活や食品を推奨
- 国内産原料を使った商品にこだわる
- 有機栽培された商品を優先
- 食品添加物・合成保存料など使用しない
- 遺伝子組み換え原料を使っていない食品
- 伝統製法を優先
- 生産者が心を込めて作った商品

お問い合わせについて  
 ●お電話でのお問い合わせ  
 電話番号: 03-3935-4541  
 ●メールでのお問い合わせ  
 ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください。  
 平日の17時以降、土・日・祝祭日のお問い合わせや、ご質問内容によってお返事までお時間をいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

創業55年、豊富な品揃えで、あらゆるニーズにお応えできます。

食はいのちをつなぐ基本  
 自然食品・健康食品総合商社  
**KOSHOKU 株式会社 恒食**  
 本社 〒175-0082 東京都板橋区高島平2丁目1番10号  
 TEL.03(3935)4541 FAX.03(3550)6248  
 E-mail info@koshoku.co.jp

全国の小売店に「信頼性のある商品」をお届けして「売場づくりをサポート」します。

私どもは「食はいのちをつなぐ基本」をテーマに、お取引させていただくお客様に安心・安全な食品・商品をご提供するよう心掛けております。

<https://www.koshoku.co.jp>